

中播都市計画事業

JR網干駅前土地区画整理事業

JR網干駅前地区の まちづくり



平成29年8月撮影



しろまるひめ

姫路市



かんべんくん

中播都市計画事業 JR網干駅前土地区画整理事業

縮尺 1:1500

設計図



公共施設の概要

区分	名称	道路種別	形状寸法			
			幅員(m)	延長(m)	面積(m ²)	
街路	3.5.81 網干線	◇	19.0~12.0	311	5,280.63	
	3.4.555 網干駅北線	◇	18.0	121	2,289.27	
	駅前広場	◇			2,564.27	
	小計			432	10,134.17	
	区画	幅員7.5m		7.5	168	1,303.56
		幅員6.0m		6.0	776	4,937.74
		幅員5.0m		5.0	252	1,490.92
		小計			1,196	7,732.22
	特殊街路	幅員5.0m		5.0	69	431.01
		小計			69	431.01
計				1,697	18,297.40	
公園	第1号公園	-	-	-	1,530.06	
	計				1,530.06	
水路	第1号水路		2.5	78	237.25	
	水路管理用地		-	-	325.60	
	計			78	562.85	
合計					20,390.31	

凡 例	
	施行地区界
	都市計画道路
	区画道路
	特殊道路
	公園
	河川・水路

JR網干駅前土地区画整理事業の概要

1. 土地区画整理事業の名称

中播都市計画事業 JR網干駅前土地区画整理事業

2. 施行者の名称

姫路市（法第3条第4項）

3. 施行区域

◇姫路市網干区和久 字平ゲ、字横田、字関ノ口、
字鈍川及び字丁田の各一部



4. 施行区域の面積

約5.0ha (50,244.97㎡)

5. 土地区画整理事業の目的

網干駅は、JR山陽本線の京阪神方面に向かう電車の始発駅であり、網干駅北側に隣接している本地区は交通至便な場所に位置している。

本地区は、姫路市総合計画において「地域核」と位置づけられ、姫路市都市計画マスタープランにおいて「姫路市西部の玄関口として、交通結節機能の強化と商業施設の充実を図る地区」と位置づけられている。また、都市再開発の方針では「市西部の交通の要衝として、隣接する市町に対する玄関口としてのターミナル機能の形成を目標とする」と定められている。

現在、網干駅北側は、駅前広場がなく、歩道が充分整備されていないため、自動車、自転車及び歩行者が錯綜し非常に危険な状態である。また、道路や上下水道などの都市基盤施設が不足していることから、駅前の商業地として有効な土地利用が図られていない状況である。

以上により、本地区は、計画的な面整備が必要であることから、土地区画整理事業により都市基盤施設の整備改善及び宅地の利用増進を図り、都市機能と生活環境の調和した良好な市街地の形成を図ることを目的とする。

6. 事業の経緯

<input type="checkbox"/> 都市計画決定	平成25年(2013年) 3月 5日
<input type="checkbox"/> 事業計画決定	平成25年(2013年)10月 4日
<input type="checkbox"/> 事業計画(第1回変更)	平成27年(2015年) 8月28日
<input type="checkbox"/> 事業計画(第2回変更)	令和 2年(2020年) 6月26日

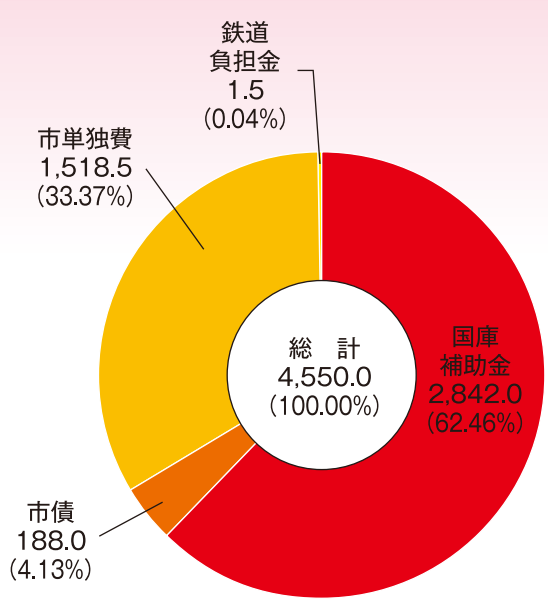
7. 事業施行期間

自 平成25年(2013年)10月 4日
至 令和 9年(2027年) 3月31日

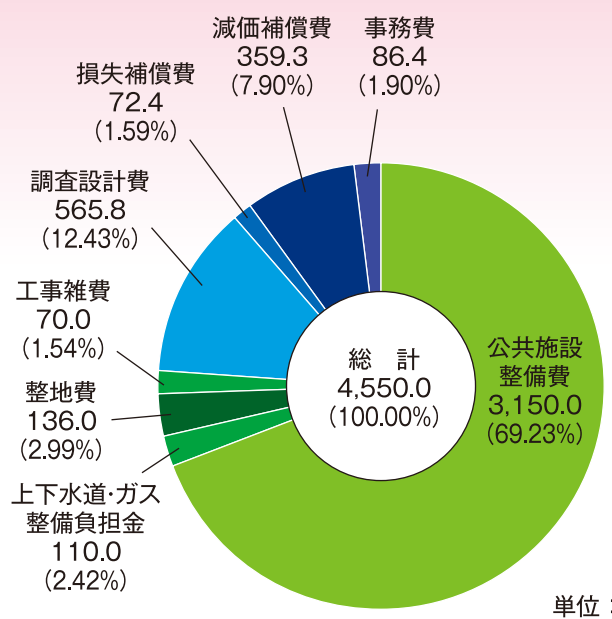


8. 資金計画

収入



支出

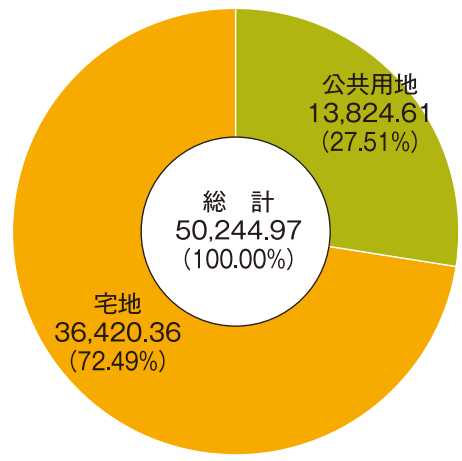


単位：百万円

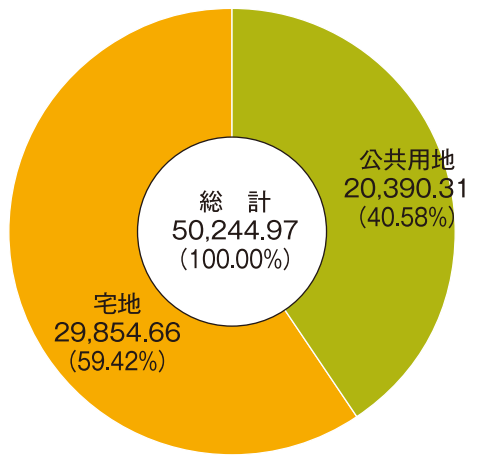
※公共施設整備費の内訳は道路・公園・河川等の築造費及び移転補償費です。

9. 土地の種目別前後対照図

整理前



整理後



単位：㎡

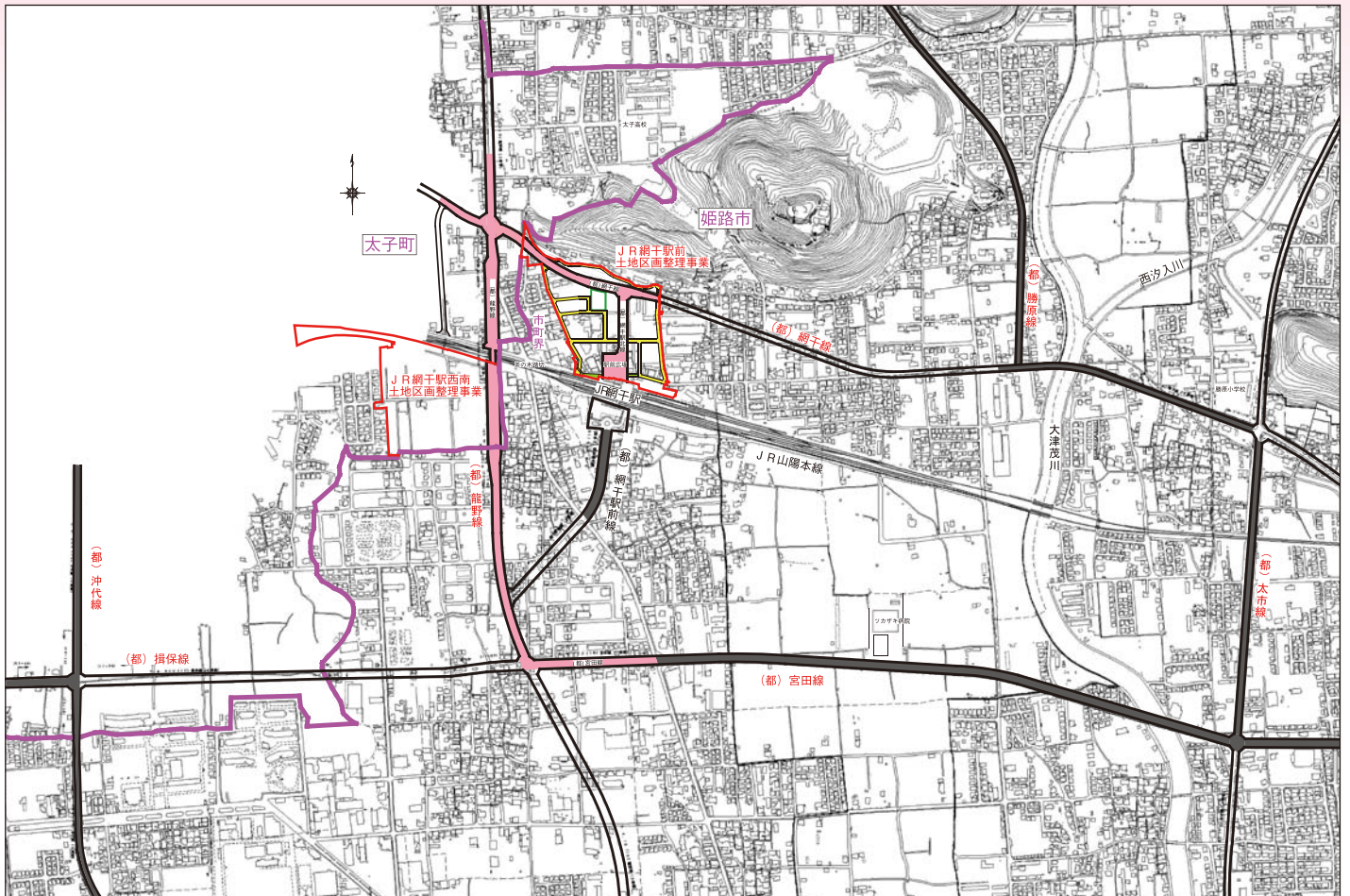
※整理前の宅地面積には測量増減を含みます。

10. 減歩率

公共減歩率	保留地減歩率	合算減歩率
18.03%	—	18.03%



《JR網干駅周辺の整備について》



〒670-8501 兵庫県姫路市安田四丁目1番地

姫路市都市局市街地整備部区画整理課

TEL (079) 221-2554

FAX (079) 221-2739

HP <http://www.city.himeji.lg.jp>